

整理番号	HT26201	分野	人文・社会	(キーワード)コミュニティメディア
------	---------	----	-------	-------------------

## 龍谷大学

### 【あなたの町のニュースをつくる オトナたちにインタビュー】

先生(代表者)	松浦さと子(まつうらさとこ)龍谷大学政策学部・教授			
自己紹介	放送局報道部のアナウンサーとしてニュース番組をつくっていましたが、今は、放送局で働く人だけでなく、子どもたちやお母さん、お父さん、学校の先生、商店街の人たちみんながニュースをつくって放送してはどうかと思っています。参加することもたちがどんなニュースを見つけてくれるのか楽しみです。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 26 年 12 月 13 日(土) 平成 26 年 12 月 14 日(日)	(対象)	伏見区の小中学生 福島から避難している子どもたちを含む。	(人数) 20 名
集合場所・時間	龍谷大学深草キャンパス5号館	(集合時間)	9:30	
開催会場 (集合場所)	龍谷大学深草キャンパス 住所: 〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67(深草キャンパス) アクセスマップ: <a href="http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html">http://www.ryukoku.ac.jp/about/campus_traffic/traffic/t_fukakusa.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>テレビのニュースを見ていると、私たちの住んでいる町のニュースはほとんどありません。大事件があるまで、私たちの町はたいへんなことも、おもしろいことは何もない町に見えます。でも本当は、私たちの町にはとてもたくさんニュースがあるのです。研究者が地域のニュースについて研究していることをみなさんに紹介し、実際にニュースをつくってもらいながら、地域の「ジャーナリスト」としてみなさんに活躍していただきます。</p> <p>町の変化は長く住んでいるお年寄りに聴いてみましょう、新しく引っ越して来た人には住み心地を聞きながら故郷を紹介してもらいましょう、いつも通るあの場所は将来どんなふうになる計画があるのだろうか、地震が来たらどこに逃げるのかな、商店街ではどんな新しい取り組みがあるのかな、などなど。</p> <p>取材をするうちに、私たちの町ではとても楽しいことがたくさん起きていることがわかります。素敵な人たちが新しいアイデアを出してがんばっていることがわかります。いやなことも起きているかもしれません。でもそれを助けあって解決しようとしている人も見つかるかもしれません。</p> <p>私たちの近くで、がんばっている人を見つけることは楽しいことです。そんな人にインタビューをして一緒にニュースを作ってみましょう。きっとあなたの町を好きになると思います。それはどうしてなのかも、考えてみましょう。</p> <p>最後にみなさんが作った町のニュースを町のみなさんに観てもらいましょう。喜んでもらえるかな。そしてあなたは、どんな気持ちになるのかな。きっとあなたの町が好きになると思います。</p>				

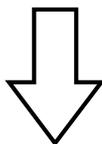
スケジュール	持 ち 物	
<p>1 日目</p> <p>09:30～10:00 受付 龍谷大学深草キャンパス 5号館前</p> <p>10:00～10:15 科研費の説明、本プログラムの説明 松浦さと子</p> <p>10:15～10:40 講演「おとなりさんにインタビュー」金千秋</p> <p>10:50～11:50 講演「いつも見る町を撮影する」長岡野亜 講演「今起きていること」白石草</p> <p>11:50～13:00 グループに分かれ自己紹介、誰を、何を取材したいかを話し合い、昼食。</p> <p>13:00～13:30 取材対象を決定、学生サポーターと一緒にアポイントを取り質問内容を決定。</p> <p>13:30～15:30 デジタルカメラ、ビデオカメラ、IC レコーダの使い方を習い、取材先へ。</p> <p>15:30～16:00 大学に戻り休憩、クッキータイム</p> <p>16:00～18:00 聴き、撮影してきたものを見て、どういうニュースにまとめるかを話し合う。原稿を書き、構成を話し合う。子どもたちと大学生補助者が指導者のサポートで編集。</p> <p>18:00～ 初日解散。解散後、補助者が映像をまとめる。</p> <p>2 日目</p> <p>10:00～12:00 ナレーションと映像を合わせる。こどもニュースの構成と進行を検討。</p> <p>12:00～14:00 昼食、リハーサル</p> <p>14:00～14:30 近隣住民や取材対象に向け、子どもたちの進行でこどもニュース上映。</p> <p>14:30～15:00 報告や感想、苦勞したところ、良かったところの指摘。</p> <p>15:00～15:45 講演「記者として活躍しているこどもたち」白石草</p> <p>16:00～16:30 これからどうしたい？子どもたちのディスカッション 地元テレビ・ラジオへのお願い。</p> <p>16:30～16:50 アンケート記入、未来博士号授与式</p> <p>17:00 終了・解散</p>	<p>筆記用具</p> <p>故郷の写真(福島から避難している子どもたち)</p> <p>スマートフォンを持っている人は持参ください</p> <tr> <td style="background-color: #ffffcc;">特 記 事 項</td> </tr> <p>プログラムの取材活動で学外に出かけるので、家族の了解を得る。申し込みから実施までに、ニュースを探しておいていただくように文書で明らかにする。</p> <p>家庭にビデオカメラ、デジタルカメラ、IC レコーダーのある参加者にはできればそれを用いて欲しい。</p> <p>交通量の多い場所なので自宅から大学施設へは、両親の送迎を必要とします。</p>	特 記 事 項
特 記 事 項		

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属 ・ 氏 名 :	龍谷大学研究部 中尾 覚
住 所 :	〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67
T E L 番 号 :	075-645-7922
F A X 番 号 :	075-645-2033
E - m a i l :	fkaken@ad.ryukoku.ac.jp
申 込 締 切 日 :	平成 26 年 8 月 31 日(日)

## 《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
松浦さと子	2012-2016	基盤研究 (B)	24330167	日本型コミュニティ放送の成立条件と持続可能な運営の規定要因
松浦さと子	2006-2009	基盤研究 (B)	18402038	非営利民間放送の持続可能な制度と社会的認知コミュニティ放送のモデルを探る



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/d/p/24330167.ja.html>

<http://kaken.nii.ac.jp/d/p/18402038.ja.html>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。